単位認定講座

この講座は、あおもり県民カレッジの単位として認められます。

八戸学院地域連携研究センター

まちなかラボ公開講座

受講無料
定員18名

Wednesday Night Café



日本スピードスケート界の現状と将来展望
～改革、そしてその先へ～



講師：八戸学院大学
人間健康科学科
教授　湯田　淳

11月11日（水）

時間　17：30～18：30

会場　八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部サテライト「まちなかラボ」（八戸市美術館２F）

講師：湯田 淳

1972年秋田市生まれ
秋田県立秋田高等学校卒業
筑波大学体育専門学群卒業
筑波大学大学院体育科学研究科修了
スピードスケート競技引退後、2000年よりスピードスケート強化部の科学担当者としてオリンピックを始め多くの国際大会に帯同。体力トレーニング論で修士号を取得後、バイオメカニクスで博士号を取得し、研究と現場サポートとの両立を目指してスピードスケートに関わる。2014年よりスピードスケート強化部長に就任し、強化現場の最高責任者として組織改革等を推進する。監督として臨んだ冬季オリンピック2018平昌大会では史上最多のメダルを獲得し（金3、銀2、銅1）、その後、2022北京大会、2026ミラノ・コルティナ大会と3大会連続で監督として日本代表選手団を率い、メダル獲得に貢献。ミラノ・コルティナオリンピック後は強化部長を退き、（公財）日本スケート連盟強化本部会副本部長（兼JOCハイパフォーマンスアシスタントディレクター）として強化部を指導する役割を担うとともに、発掘・育成といった中長期的な観点からの選手強化を推進。2026年9月より八戸学院大学人間健康科学部教授。



お申し込み、お問い合わせは

お問い合わせ　八戸学院地域連携研究センター
080-2844-9193　research@hachinohe-u.ac.jp

申し込みQR